



続けていますか？ 防災対策

照会先 総務防災課 ☎85-9561

災害時は「逃げる」ことが原則です。しかし、大雨などで土砂の流入や浸水の危険が迫っているときは、無理に外へ逃げるよりも、屋内にとどまる、または建物の高い階へ上がるほうが

「垂直避難」を！
逃げ場がないときは
上へ上への
「垂直避難」を！
災害時は「逃げる」ことが原則です。しかし、大雨などで土砂の流入や浸水の危険が迫っているときは、無理に外へ逃げるよりも、屋内にとどまる、または建物の高い階へ上がるほうが

今年度、新しいハザードマップを作成し、町民の皆さんに配布しました。
集中豪雨時などに発生の恐れがある土石流や浸水害から身を守るため、ハザードマップで次の点を確認しておきましょう。

○自宅（職場）の位置
○自宅（職場）近くの避難所
○避難経路（実際に歩いてみる）
※ハザードマップが手元にならない場合は、連絡してください。
（町ホームページにも掲載）

大きな揺れがきたら「姿勢を低く」「頭を守る」「動かない」。火の始末よりもこの3ステップを優先し、自分の身を守ります。余震が収まってから、別の行動に移りましょう。

グラツキきたら
とにかく自分の身を守る！
大きな揺れがきたら「姿勢を低く」「頭を守る」「動かない」。火の始末よりもこの3ステップを優先し、自分の身を守ります。余震が収まってから、別の行動に移りましょう。

9月3日、地域分散型の防災訓練が行われました。毎年中央会場を設定し、総合防災訓練として実施してきましたが、今年は大涌谷周辺の火山活動の対応などにより、地域ごとの実施となりました。
本来中央会場として総合防災訓練を実施する予定だった湯本小学校屋外運動場では、起震車や煙ハウスの体験コーナーを設けて、住民の皆さんに煙の中の歩行の難しさや、地震の揺れの威力を感じてもらいました。また、5月から続いている火山活動の現状について、町職員から説明もありました。
さて、発生がひっ迫していると考えられてきた大地震。もしかしたら、今起こるかもしれない。また、ゲリラ豪雨や台風による水害も身近な災害として発生する回数が増えており、先日の茨城県常総市をはじめとする東日本を襲った豪雨は、記憶にも新しいと思います。
自然災害が起きたときのために、事前に準備しておけることは何か、いざ起きたとき私たちがどんな行動をとればいいのか、あらためて考え、家族や職場、隣近所で今一度話し合ってみませんか。

「非常持ち出し品」の 用意と点検！

- 注意したい非常持ち出し品は、一時避難の際に持ち出す必要最低限の「1次持ち出し品」と、その後の生活で必要となる「2次持ち出し品」の2つです。
- 1次持ち出し品（避難時）
両手を空けておけるように、リュックサックに詰め、玄関や寝室など持ち出しやすい場所に保管します。
- 水（1人3L）
□1日分の簡単な食料
□ヘルメット
□懐中電灯
□携帯ラジオ
□筆記用具
□ポリ袋（防寒やカップ、簡易トイレとしても利用可）
□タオル
□トイレレットペーパー
- 消費期限のある食料・水や、使用期限のある防災グッズは年に一度、確認をしよう！

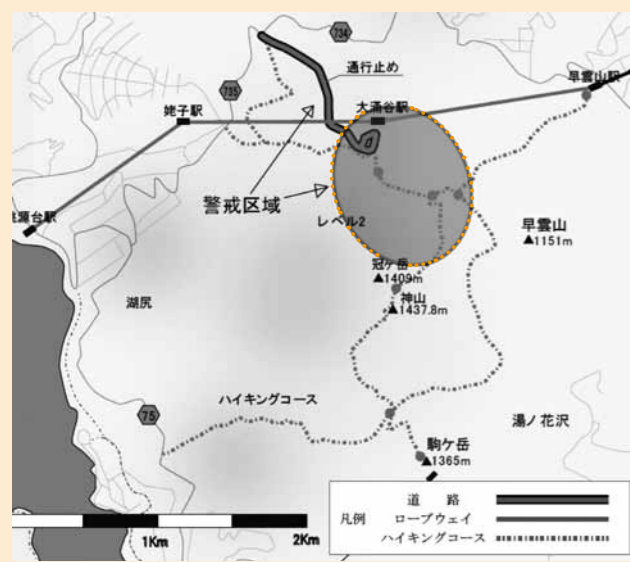


- 現金
□預金通帳
□印鑑
□保険証
□身分証明書
- 2次持ち出し品（ライフライン復旧までの3〜5日分程度）
自給自足できるように、持ち運びしやすい箱に入れ、キッチンや押し入れにまとめておきます。
- 水
□食料（非常食・保存食）
□救急薬品
□懐中電灯
□ラジオ
□乾電池
□ライター・マッチ
□ナイフ・缶切り
□手袋・軍手
□衣類
□防寒用品・毛布
□タオル
□トイレレットペーパー
□簡易トイレ
□サランラップ
□ビニールシート
□カセットコンロ・ボンベ
- ◎必要に応じて用意しましょう
- 持病薬・常備薬
□おむつ（赤ちゃん・高齢者用）- 生理用品
□お薬手帳（処方箋のコピー）- 哺乳瓶やミルクなどの赤ちゃん用品

大涌谷周辺（箱根山）の噴火警戒レベルが 2に引き下げられました

6月30日から続いていた大涌谷周辺（箱根山）の噴火警戒レベル3（入山規制）が、9月11日14時にレベル2（火口周辺規制）に引き下げられました。この引き下げを受け、町では9月11日以降、関係機関と現地の安全確認などを行い、14日10時に警戒区域の縮小と交通規制の一部解除を実施しました。また、15日から温泉供給施設の一部についてもメンテナンスを認めることとしました。

縮小後の警戒区域
想定火口域（半径約440～530mの楕円の範囲）
交通規制区間
県道734号大涌谷三差路～大涌谷駐車場の間
交通規制解除の内容
・早雲山～姥子間の通行……可能
・ロープウェイの代行バスおよび路線バス……大涌谷駅に立ち寄らない形で運行
※箱根ロープウェイは引き続き運休となります。



安全な場合があります。
「避難所に行けない」「外に出たら危ない」と判断したときは「今いる場所よりできるだけ高い位置に、垂直避難（縦に避難）する」ということを覚えておきましょう。

災害時の「防災情報」は
町のメルマガ＆
TVKのデータ放送で！
防災行政無線の放送内容は、メールマガジン（メルマガ）で配信しています。パソコン・携帯電話・スマートフォンなどで受信可能です。

また、TVKのデータ放送でも配信していますので、併せて活用してください。

●メルマガジン
登録方法
①町ホームページ内「メールマガジン」をクリック
②「メールマガジン登録フォーム」をクリック
③メールマガジンカテゴリにある「防災メール」にチェックを入れ、受信するEメールアドレスを入力
④「送信」ボタンをクリック
※迷惑メール対策などでEメールの拒否設定をしていると受信できません。「townhakone@nagawa.jp」を受信可能な状態にしてから登録してください。
登録の確認 登録後1日経過しても登録完了メールが届かない

●TVKのデータ放送
①テレビ神奈川（3チャンネル）に画面を合わせ、リモコンの「d」ボタンを押す
②緑色のボタンで「マイタウン情報」を選択
③「防災安全情報」を選択
※メルマガの登録方法、TVKデータ放送の閲覧方法に関する問い合わせは、企画課（☎85-9572）にお願いします。

場合は、再登録をしてください。その他 町のメルマガでは「防災メール」を含め、計7つのメルマガを配信しています。上記の③で、配信を希望するメルマガを選択することで、登録できます。